

園たより 6月号

平成26年6月18日

ひさやま保育園 杜の郷



6～7月 行事予定

どろんこに、どっぷり

田んぼの中で掛け声がかかると 子どもたちはいっせいに走りだしました。

足もとで泥水が盛大にはね上がります。

ぬかるみを上手にクリアしながら、端まで走りおえると息つくヒマなく折り返し。

泥のなかで本当に楽しくてしかたがない感じです。

2メートルちかい土手をのぼり、つぎつぎと田んぼへ飛びおります。

園ではきっと怖がるでしょうが 楽しいほうが勝って 女の子も飛びおりにきます。

ちょっと着地に失敗しても 自分が泥水を浴びるくらいです。50名ほどいるのに

子どもたちの歓声も田んぼの広さと大空に吸い込まれていくのか さほど気になりませんでした。記録のカメラマンだろうとお構いなく泥を投げつけてきます。よける間なくカメラも頭もどろをかぶり 悲鳴を上げますがおかまいなしです。

山の川水は 思いのほか冷たく しばらくすると「さむいー」の声も。

身体中の泥を 側溝にはまって流水で落とし O先生宅の井戸水をお借りして仕上げ洗いをしました。ほっと一息ついて「おにぎり」をほおぼって、今年の楽しい泥あそびは終了です。泥の洗い方や、着替えもだんだん上手になってきたように思います。

たて割りの子ども集団で・・・

オンナジ・じゃない！

ひかり組で女の子が「このお仕事したい」と指さしたのは たくさんの色板の中から「おんなじ」色をさがしてゆく「感覚」のお仕事でした。

初めて触れるお仕事なので いつものようにすこしお手伝いをしながら進めようとすると 自分一人ですいすい進めてゆきます。

「どこかで経験したのかなあ？」と首をひねりながら見ていると ひと組だけ違う組み合わせがありました。確かめの時間になってそこまできると「オンナジ あっつ ジャナイ」と自分で気がついて訂正していました。

自分が実際やってみる前に、お友だちや先輩がやるお仕事をじっと見ていてやり方を覚えてしまうことは、よくあります。

子どもたちの物を観察する力の正確さにはいつも驚かされますが、たて割りの集団で「あこがれ」を持ちながら年長児の作業をジューッと見る機会が毎日あるというのは幸せなことだと思います。たて割りのプラスな面です。

6月 1日 (日) 粕屋郡保育研修会

6月 3日 (火) 6月生まれお誕生会

「田植えと泥あそび」年長と年中

6月9日 (月)～13日 (金) 個人懇談

6月 7日 (土) 草取り作業 8:00～

6月11日 (水) ぎょう虫、尿検査提出

6月15日 (日) 園舎消毒

6月17日 (火) ブラッシング指導

6月18日 (水) 噛む指導 (保育士研修)

6月19日 (木) 歯科検診

6月23日 (月) 避難訓練 消防車来園

6月24日 (火) お弁当の日

6月27日 (金) Oの会 お話し会

ひまわり会 **体操服** 6月 4日 (水)、11日 (水)、18日 (水)

7月 7日 (月) 七夕

7月 8日 (火) 7月生まれお誕生会

7月11日～12日 (土) 年長 お泊まり保育

7月22日 (火) お弁当の日

7月25日 (金) Oの会 お話し会

ひまわり会 **体操服** 7月 2日 (水)、9日 (水)、16日 (水)

高校生の体験実習があります。

高校生のお兄さんとお姉さんが園生活の体験をします。6月23日から7月11日までです。お姉さんは将来「保育の仕事」に就きたいと希望しています。

この体験実習で、子どもと触れることがとても大変だけれどとても楽しいということが少し実感できるといいなと園の職員は考えています。

子どもたちが、半分大人半分保育士の高校生とどんな風に付き合うかも興味しんしんです。若い人の就職支援ができるようよろしく願いいたします。